

年末年始特集 主なおすすめ番組



総合テレビ

クローズアップ現代+ 年末スペシャル



12月22日(金) 後7:30~8:43

クローズアップ現代+は、2017年の冬、年末スペシャル(73分拡大版)を放送する。あの衝撃の「スクープ」のその後は?積み残された謎の行方は?今年の放送から、視聴者に反響の大きかったテーマや、ネットで好評の「クロ現+ショート動画」でヒットしたコンテンツなどを取り上げ、さらなる「疑惑」の数々を徹底追跡する。さらに、SNSを使った情報収集を行う視聴者参加型の「オープンジャーナリズム」も展開、視聴者目線のコンテンツを発信するとともに、「クロ現+ショート動画」ランキングでは、この1年の世相が見えてくる。この1年を振り返り、身近な話題から国際社会の大問題まで独自取材、スタジオゲストとともに、クロ現+ならではの視点で、日本のいまに迫る。

ちよい☆ドラ ~人生でエモいことは10分で起きる~



<ヴァージン・ロードより>

12月28日(木) 後10:00~11:00

「ちよい足し」「ちよい飲み」など、ちょっと何かをつまむことが流行の昨今。じっくり見るドラマもいいが、忙しくせわしないなかで、10分でちよいと見終われる、気軽なドラマもあって良いのではないか...そんな発想から始まった、10分×5本のサスペンスあり、ミュージカルあり、フェイクドキュメンタリーあり、ツイッターやマルチビューイングなど仕掛けありの、アラカルトドラマ、名づけて「ちよいドラ」。年末の夜10時。ザッピングでちよいとNHKを押ししたら、何やら気軽なドラマがやっている...短そうだし、「ちよいと」このドラマだけ、見てみようか...

何が出てくるかわからない、おもちゃ箱のようなドラマの数々...1年の終わりのちよいと疲れた心を癒す、5編のチャーミングかつエモーションなストーリーを視聴者にお届けする。
出演:加藤諒(ナビゲーター)/泉澤祐希、井上順/南沢奈央、中尾明慶、高橋ひとみ/渡辺大知、岸井ゆきの、柳楽優弥/猪股俊明、岡野康弘/内田帆波、すうれろ ほか

キタサンブラック 日本一への道 ~サブちゃんと男たちの挑戦~



12月30日(土) 後6:05~6:50

ことし、競馬の最高峰と言われる天皇賞を連覇したキタサンブラック。オーナーの北島三郎さんにとって、馬主歴50年で初めての出会ったG1馬だ。キタサンブラックはデビューから注目されてきたわけではない。レースのたびに周囲の予想を覆して勝利を重ね、誰しもが認める現役最強馬に上りつめた。その陰には常識やぶりのハードトレーニングに挑んだスタッフ、人馬一体となって能力を最大限に引き出した武豊騎手らの苦闘があった。引退が決まったキタサンブラックのラストランは、年の瀬に行われる「有馬記念」。
JRAのG1最多勝がかかるグランプリで、有終の美を飾ることはできるのか。キタサンブラックをめぐる人々の熱い想いを描く。

楽しく暮らす“大家族”スペシャル！

～3世代9人！Uターン孫ターン！大自然の福井へ移住！～

12月30日（土）後7：30～8：43



年の瀬のひとつ、ほのぼの笑いながらも『こんな生き方もあるのかも～』と考えてしまう番組！福井県高浜。美しい海の町に暮らす「山本家」。両親に子供が5人、祖父母も合流して”あわせて9人の大家族”。お父さんは3年前まで滋賀の郵便局で管理職。転勤の打診などから、大自然の中、家族で暮らしたい！と、京都で離れて暮らすじいじ・ばあばにも相談すると「一緒に暮らしたい！」。移住先はじいじが中学まで過ごした無人の大きな家！集落はわずか18世帯、周囲は海と山の“日本の原風景”

での凄い田舎暮らしが始まった。学校は小・中が一緒、子供は“はだし”で駆け回る。家の裏には「御神木」、森には「秘密基地」も。お年寄りが多い地元は大歓迎！漁師や農家からはおすそ分けも。収入減は少し不安だが替えがたいモノがある。年末までの4か月、移り変わる四季の中でドタバタ続きの生活に密着。都会暮らしとはどこか違う“幸せのカタチ”とは？楽しい大家族に心がほっこり！

スペシャルコント 志村けん in 探偵佐平 60歳

1月2日（火）後9：00～10：00



さまざまなコントで日本中をわかせてきた志村けんが、原作モノのコントに挑戦。ユーモア・ハードボイルドの隠れた名作「木野塚探偵事務所だ」（樋口有介著）の主人公・木野塚佐平にふんして、世紀の難事件！？に挑む。いくつものコントが積み重なっていた「となりのシムラ」とは、一味もふた味も違う60分1本勝負。探偵・志村けんがニッポンのお正月を笑わせる！

<あらすじ>

警視庁勤務37年【ただし経理一筋】の木野塚佐平（志村けん）は、このほどめでたく定年退職。長年の夢だったフィリップ・マーロウばりの“ハードボイルドな探偵”になるべく、【頭の上がない】奥さん（岸本加世子）からの黙認もとりつけ、探偵事務所を開設する。“グラマラスな女性”を条件に秘書を募集し、雇ったのは【理想とは程遠いが】頭の切れる梅谷桃世（伊藤沙莉）。そんなある日、往年の大女優（高橋恵子）から誘拐事件解決の依頼が舞い込む。

出演：志村けん、高橋恵子、岸本加世子、伊藤沙莉 ほか

ブラタモリ×鶴瓶の家族に乾杯 初夢スペシャル

1月2日（火）後7：20～8：50

街歩き達人・タモリがブラブラ歩きながら、知られざる街の歴史や人々の暮らしに迫る「ブラタモリ」。家族の素晴らしさや絆の大切さを、笑福亭鶴瓶がぶっつけ本番の旅で再確認する「鶴瓶の家族に乾杯」。まったくスタイルの異なる2つの旅番組が、2016年・2017年に引き続いて夢のコラボ！

旅の舞台は、正月の放送にふさわしく「縁起のいいモノ」が見られる、とある町。まずは2人が出会うところからスタート！しかしいつの間にか、タモリは土地の歴史や地形が気になりだし、鶴瓶は偶然出会った家族に心ひかれはじめる……。それぞれの旅を通して、2人が訪れた日本の町の姿を浮き彫りにする。さらにスタジオでは縁起のいいセットを背景に、タモリ・鶴瓶の丁々発止のかけあいを十分に楽しむ、正月ならではのスペシャル企画である。

香川照之の昆虫すごいぜ！「カマキリ先生☆マレーシアへ行く」

1月1日（月・祝）前9：00～9：45



俳優・香川照之がカマキリ先生となり、“人間よ、昆虫に学べ”をテーマに熱い昆虫トークを繰り広げる「香川照之の昆虫すごいぜ！」。“冬もカマキリ先生を観たい”という視聴者からのたくさんの要望を受け、カマキリ先生が冬の日本を飛び出し、昆虫の宝庫として知られるマレーシアの熱帯雨林へと向かう。番組初の海外ロケでカマキリ先生が狙うのは、美しきマレーシアの国蝶「アカエリトリバネアゲハ」に、枯葉や花にそっくりの多種多様なカマキリの仲間、そして、子どもたちに大人気、3つの巨大な角を持つ「アトラスオオカブト」などだ。しかし、日本とはまったく違う環境にくらす昆虫たちにカマキリ先生の昆虫捕獲は大苦戦。カマキリ先生は異国の熱帯雨林にどんな虫を見つけ、そこからどんな授業をしてくれるのか？放送枠を拡大し、スペシャル版でお伝えする。

すごいぞ につぽん！古典芸能・最新形

1月1日（月・祝）後0：30～2：00

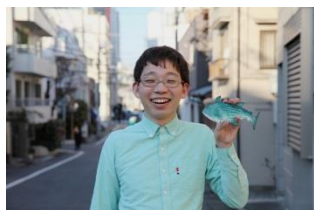


オリンピックを2020年にひかえ、国内でも日本文化への関心が高まりつつある。そこで、古典芸能の粋を集め、家族で楽しめる特別企画をお送りする。今回は、新しい表現に挑戦しているパフォーマーがスタジオに次々に登場。和楽器の超絶技巧、能とダンスのコラボレーションなど、普段はなかなか見ることができない斬新なパフォーマンスをお届けする。さらには歌舞伎界の人気者、中村勘九郎・七之助兄弟が「連獅子」を舞う。古典芸能の様々な「？」を分かりやすく解説しながら、誰もが楽しめる伝統の世界をお送りする。

＜出演＞ロバート・キャンベル（日本文化研究者）、篠原ともえ（タレント）、津村禮次郎（能楽師）、森山開次（ダンサー）、中村勘九郎（歌舞伎俳優）、中村七之助（歌舞伎俳優）ほか

美の壺×びじゅチューン！美び美につぽん

1月3日（水）後9：00～9：25



「美の壺」と「びじゅチューン！」が初コラボするお正月特集番組。

「びじゅチューン！」の井上涼が、和服姿で「美の壺」の舞台である日本家屋をちょっとあらたまって訪問。迎える主・草刈正雄は、衣・食・住の3つの切り口から「和風おもてなしのツボ」を、現場でのうんちく+「美の壺」過去映像を駆使して紹介しながら、井上をもてなす。お客様をもてなす香や打ち水の準備は？正月らしい床飾りとは？着物のすてきな着こなしは？おみやげをつつむ風呂敷のイキな使い方は？展開される「ツボ」の合間に、きっかけをとらえては「びじゅチューン！」の曲が次々に登場する。

「びじゅチューン！」ファンには「和風おもてなしのツボ」を伝え、「美の壺」ファンには「ちょっと変わった美術の楽しみ方」を紹介する、ゴージャスな“お年玉企画”。

＜出演＞草刈正雄（俳優／「美の壺」出演）井上涼（アーティスト／「びじゅチューン！」出演）

母たちの祈り～フクシマとチェルノブイリ～

12月29日(金) 後9:00～9:50



この夏、福島県に暮らす3組の母と子がベラルーシを訪れ、原発事故の被災地に住む子どもたちのための保養施設に滞在した。子どもを守れなかった罪悪感に苦しむゆきさん、故郷を失った喪失感を埋められないまいさん、そして年頃の娘の将来を心配するみわさん。保養施設には、子ども時代にチェルノブイリ原発事故を経験し、今は子を持つ母となったベラルーシの女性たちも、滞在していた。事故から6年、先の見えない不安を抱き続けてきた福島の母たちと、事故後の30年あまりを日常として生きてきたベラルーシの母たち。その出会いは、何をもたらすのか・・・子どもたちの未来のため、母たちが紡ぐ、祈りと希望への物語。

この夏、福島県に暮らす3組の母と子がベラルーシを訪れ、原発事故の被災地に住む子どもたちのための保養施設に滞在した。子どもを守れなかった罪悪感に苦しむゆきさん、故郷を失った喪失感を埋められないまいさん、そして年頃の娘の将来を心配するみわさん。保養施設には、子ども時代にチェルノブイリ原発事故を経験し、今は子を持つ母となったベラルーシの女性たちも、滞在していた。事故から6年、先の見えない不安を抱き続けてきた福島の母たちと、事故後の30年あまりを日常として生きてきたベラルーシの母たち。その出会いは、何をもたらすのか・・・子どもたちの未来のため、母たちが紡ぐ、祈りと希望への物語。

COOL JAPAN～発掘！かっこいいニッポン～

新春特集「世界が驚いたニッポン！2018」

1月1日(月・祝) 後7:00～8:50 (ニュース中断あり)

元日恒例の「COOL JAPAN 新春2時間スペシャル。」日本のことを投稿した動画が世界で大人気。爆笑、衝撃の人気動画が続々登場。どこがクール？どこがヘン？スタジオで50人の外国人と大激論。訪日外国人たちが大きなヒントにするのが自国のテレビ番組やSNSに投稿される写真や動画の口コミ。そこには我々日本人が気づけなかったような新たなクールジャパンが世界中へ日々拡散されている。今回も人気動画トップ25をランキングで紹介。さらにクールばかりじゃない、外国人が理解できないと思ったノットクールな日本文化の動画も紹介し、内容もパワーアップ。スタジオには日本在住外国人50人が集結。新たなインバウンドのヒントとなるクールジャパンを発掘する。

激動の世界をゆく～2018 揺るがす北朝鮮の脅威とは～

1月1日(月・祝) 後9:00～10:50 (ニュース中断あり)



2017年、ミサイル発射と核実験を繰り返した北朝鮮。国連が制裁決議を行っても、「核の脅威」は現実のものとなり、2018年も日本と世界を揺るがし続けるだろう。

では、日本以外の国に視点を移した時、その脅威レベルは実際のところ、どの程度のものなのか。解決の糸口は、どのように見えてくるのだろうか。

大越健介キャスターが、アメリカ・韓国・マレーシアなどを取材。

各界キーパーソンの言葉から、脅威の実相を探る旅に出る。

【出演】イアン・ブレマー氏(国際政治学者)

マハティール・モハマド氏(マレーシア元首相)ほか

スーパープレミアム 決定版！最高の牛肉 頂上決戦

12月23日(土・祝) 後9:00~11:00



この番組の目的は、ただ一つ。すばり、世界一うまいステーキを探し出し、味わい尽くすこと！

アメリカはもちろん、南米、ヨーロッパ、オーストラリアなど、地球上のありとあらゆる大陸をめぐって、「最高峰の赤身肉はどれか?」「最上の焼き方は?」「サーロイン、ヒレ、ロース・・・、どの部位が最も美味か?」「肉のうまさを最大限に引き出す“切り方”は?」「熟成させるか、させないか」など、あらゆる視点から、徹底的にうまいステーキを追求する。もちろん、日本人になじみ深い霜降りも忘れ

ない。特に、今、世界各国で“WAGYU”として飼育されている黒毛和牛に大注目！

極上ステーキ探しの旅に出るのは、肉料理で有名な2人のシェフ。それぞれがノウハウを持ち帰り、スタジオで独自のステーキを披露！ゲストが2つをジャッジし、勝敗を決定する。前代未聞のステーキ頂上決戦が、今始まる！

グレートトラバース3・プロローグ ~冬の北海道大縦断~

1月1日(月・祝) 後7:00~9:00



2014年日本百名山、そして2015年日本二百名山を人力だけで踏破する前人未踏の挑戦を成し遂げた、プロアドベンチャーレーサーの田中陽希。2018年、締めくくりに冒険行に挑む。日本三百名山“全山”踏破。全国の主要な300座の頂と、その間を結ぶ総距離1万kmを1年かけて歩き通す計画だ。

その直前となる2017年11月、田中が計画したのが「冬の北海道大縦断」。冬季山行を含む三百名山踏破の挑戦のトレーニングとして、初冬の大雪山系&日高山脈の北海道を代表する山脈を大縦走しようというチャレンジだ。だが、11月の

北海道の山々は雪も安定せず滅多に人が登らない最難期。冬期の本格的な縦走も田中にとって未知の世界だ。果たして、無事歩ききることができるのか？

英雄たちの選択 新春スペシャル 幕末のヒーロー薩摩藩 底力の秘密

1月3日(水) 後9:00~11:00



2018年は大河ドラマ「西郷どん」、そして「明治改元150年」。そこで幕末維新の原動力となり、歴史の流れを変えた「薩摩藩」を徹底解剖し、その底力の秘密や独自性、いわゆる「薩摩イズム」を解き明かしていく。

日本列島の端の外様大名であった薩摩藩は、西郷隆盛、大久保利通、小松帯刀、五代友厚ら、きら星のごときヒーローを次々と生み出した。またイギリスを相手に単独で戦争を起こしながらも友好関係を築いて力を高め、さらには若

き藩士たちの命がけの工作によって260年の幕藩体制を打破する大どんでん返しを実現させた。

その背景にはどのような人材育成術や技術力、情報収集力や分析力、外交能力などがあったのか? 「玉里島津家史料」など新史料の調査や最新の研究成果を取り入れながら、変革の時代が求める「最強の薩摩イズム」の実像に迫る。

ラジオ

冬休み子ども科学電話相談

ラジオ第1 12月25日(月)～28日(木)、1月4日(木)～8日(月)(土日除く)
前8:05～11:49(ニュース中断あり)



「人間はいつかAIに負けてしまうの?」「どうしてパンツをはかないといけないの?」ことし34年目となった「夏休み子ども科学電話相談」。

子どもたちの素朴で鋭い質問と、全力で答える先生方のやりとりがネットやツイッター等で盛り上がり、大人も楽しめる夏の名物番組となっています。

「もっと聞きたい」という声にこたえ、冬休みへの進出が決定しました!

年末年始をまたぐ冬休みは、夏休みとは違った意味で子どもが成長する時期。子どもと大人、どちらも真剣だからこそ微笑んでしまう絶妙なやりとりを、帰省の道中やこたつの中で、家族そろってお楽しみいただく。

15時間 オリエンタルラジオ

ラジオ第1 12月29日(金) 前8:05～後10:55(ニュース中断あり)



年末休暇の初日となる12月29日。日本列島が帰省ラッシュに沸き返るこの日、ラジオ第1放送では午前8時から午後11時、15時間にわたるラジオソングを放送する。東京のスタジオのアンカーを務めるのは人気番組「らじらー」のMC、オリエンタルラジオ。午前は「冬休み子ども科学電話相談 心と体スペシャル」、午後はスペシャルメニューの「ごごラジオ!」。

夜は日本各地の方言を楽しむトークバラエティーや、孤独な人、困難に向き合う人に寄り添う「絶望名言」と盛りだくさんでお伝えする。

また、お笑いコンビ、流れ星の2人が番組開始とともに東京を出発し、出身地の飛騨高山に帰省する。その道中に出会った人々や、目にした年末の風景を、番組ホームページに写真を掲載しながらリポートする。リスナーからの投稿写真も掲載し、帰省の途にある人たちもスマホでいっしょに「聞いて楽しみ、見ても楽しめる」双方向番組とする。

年越しラジオマンジャック

FM 12月31日(日) 後4:00～深夜1:00

「ラジオマンジャック」が、毎年大みそかにお届けしている9時間生放送の音楽番組。毎週土曜日午後4時から2時間、上質のポップス、爆笑コント、リスナーとのコール&レスポンスと、生放送とは思えない盛りだくさんな内容でお送りしている「ラジオマンジャック」。

2017年から2018年にまたがり、今年もよりすぐりの豪華出演者と共に生演奏・コントとリスナーリクエストによる選曲で、テレビの紅白歌合戦とは一味違う心地よい年越しをリスナーに提供する。

<出演>赤坂泰彦、時東あみ、押尾コータロー、門司肇、堂免一るこ、石山昭子ほか